

業支援や子どもへの教育、住 視察後には、市役所でまちづ 者の配偶者に対する生活・就 関市の市街地を視察しました どを見学したほか、本市と一 者は、国立天文台水沢VLB 地視察を実施。約60名の参加 論が行われました。 発・研究を進めているILC の研究者が中心となり、開 くりに関する意見交換会を開 設候補地である北上山地の現 は、ILDの設計について議 の測定器の一つ。この会議で 観測所やえさし藤原の郷な 初 外国人研究者から、研究 日の 6 日は、 I L C の 建

者など約80人が参加。「IL

4」には、

日本や欧米の研究

た I L C に 関 す る 国際 会 議

本市で初めての開催となっ

-ILDミーティング201

手に集結

各国の研究者たちが岩

これらの様子をお知らせします。

したラウンドテーブルミーティングを開催。今回は

(JC、千田將智理事長)では、ILCをテーマに

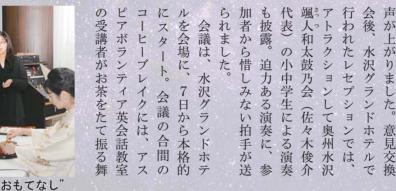
中心に開催されました。このほか、水沢青年会議所 014」が9月6日から9日までの日程で、市内を

LCに関する国際会議「ILDミーティング2

居などに関して対応を求める

ついて最新情報をお届けします
ついて最新情報をお届けします

第23回



3

ミーティングには、JCの会 館で開催されました。この ングが9月11日、水沢商工会

ラウンドテーブルミーティ

ILC計画応援チームに所属

員約30人と市ILC推進室や

れました。 行われ、活発な議論が展開さ 者は実現に向けて努力を重ね ても感激した。われわれ研究 域をあげての温かい歓迎にと ス・ベーンケ共同代表が Dの研究者グループのティー た。この夕食会の場で、 演舞に熱心に見入っていまし 演舞が披露され、その勇壮な ラクションでは、金津流石関 舌鼓を打っていました。アト トが動き出す 社会参加型プロジェク した。 会議は9日の午後まで を合わせていくことを誓いま つ。ILC建設実現に向け力 なければならない」とあいさ 獅子躍(小原剛一郎代表)の 参加者は、その料理や地酒に ふんだんに使った料理を提供。 て8日に開催された夕食会で いました。 プラザイン水沢を会場とし 本市産を含む地元食材を I L 「地 さまざまな情報交換が行われたIL DE



ます。 がさらに広がることを期待し けた社会参加型プロジェクト といった意見が出されました 維持管理が鍵になるのでは」 後に向けた人材育成につい かけに、ILC建設実現に向 との結び付けについては「飲 どが提言され、ILCと企業 行政、学校の連携が必要」な ました。人材育成については 4グループに分かれて議論し るには」の二つをテーマに、 する職員12人が参加。「5年 食物の販売や清掃など施設の て」「ILCと企業を結びつけ 「英語教育には家族と地域 今回のミーティングをきっ

|■問い合わせ=本庁政策企画課1LC推進室(内線412・415、0002533、 ⊠二C@city.oshu.iwate.jp)|本コーナーでは、ILC計画について皆さんからの質問にお答えします。電子メール、ファクスでお気軽にご質問ください。